



保健室だより 9月号



2022

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | |

看護師在室予定 黄色：9:00～16:00 白色：不在

- * 熱中症に注意しながら、引き続き基本的な感染対策（手洗い、マスク着用、三密回避）を行っていきましょう。
- * 新型コロナウイルス感染症と診断された時、濃厚接触等で登校・出勤を制限された時は、鶴見保健室（045-508-7202 鶴見事務室より転送）もしくは金沢八景保健管理センター（045-787-2270）に連絡ください。
- * 8月9日に実施された鶴見キャンパス教職員定期健康診断を受診できなかった健診対象の方は、他キャンパスで受診してください。日程は保健管理センターWeb ページにあります。

『9月9日は救急の日』

9月9日は、「きゅう(9)きゅう(9)」の語呂合わせから、「救急の日」と定められています。いざという時のために、救急車の適切な利用方法について、確認しておきましょう。



◆どういう時に救急車を呼ぶべきか知っていますか？

下記の症状がひとつでも当てはまる場合は、すぐに救急車を呼びましょう。

- ・呼吸をしていない。息がない。
- ・脈がない。心臓が止まっている。
- ・冷たくなっている。
- ・水没している。沈んでいる。
- ・呼びかけても反応がない。
- ・普通にしゃべれない。声が出せない。
- ・顔色、唇、耳の色が悪い。冷や汗をかいている。

◆救急車を呼ぶべきか迷った時には

◆横浜市救急受診ガイド

<http://www.city.yokohama.lg.jp/shobo/qq/jushinguide/>

パソコンやスマートフォンから緊急性や受診の必要性を確認できます。

◆横浜市救急相談センター

＃7119（つながらない場合は045-222-7119・年中無休/24時間）に電話すると、

「救急受診できる病院・診療所」「今すぐ受診すべきか救急車を呼ぶべきか」を相談できます。

状況や症状からみて、緊急だ！と感じたら、迷わず119番を通報しましょう。



◆救急車の呼び方を知っていますか？

救急車を呼ぶ時は、慌ててしまいがちです。少しでもスムーズに対応できるように、確認しておきましょう。質問されたことに、落ち着いて答え、また、周りの人にも協力を仰ぎましょう。

119番にかけると、〇〇のように問いかけられます。〇〇のように答えましょう。

「火事ですか？救急ですか？」 ⇒⇒⇒⇒⇒ 「救急車をお願いします。」

「救急車が向かう住所はどこですか？」 ⇒ 「〇〇市〇〇区〇〇町・・・。」

住所が分からないときは目立つ建物等を伝える。

「どなたが、どうされましたか？」 ⇒⇒⇒⇒⇒ 「〇〇歳（くらい）の男性or女性が、〇〇〇（どういった状況であるかを伝える）」

「あなたの名前と電話番号を教えてください」 ⇒ 「名前は〇〇です。電話番号は〇〇です。」



* 鶴見キャンパス内で救急車を呼んだ時は、事務室にご連絡ください。救急車の誘導や、研究室まで救急隊の案内をします。

* 鶴見キャンパス講義棟1階エントランスに、AED（自動体外式除細動器）が設置されています。

鶴見保健室